



# せんだん

## 学校教育目標

「自ら学び、たくましく、心豊かな児童の育成」

No. 15 令和4年12月1日 校長 松本 成浩

## 一年の締めくくり、師走を迎えました

学校周辺はイチョウの落ち葉が舞い、いよいよ本格的な冬の到来を感じさせています。放送での全校朝会では、12月は「師走」と言っ、昔、お坊さん（師）があちこちを走りまわってお経をあげていた様子からこのような言い方がされるようになったとの話を紹介しました。そして、慌ただしい感じもするけれど、一年の、また2学期のまとめの月として、やり残したことやうまくいっていないことなどがあれば、後一月まだ時間があるので、しっかり取り組んでいきたいと思いますと話したところです。ほぼ自分への言い聞かせです…。

### 福祉について学ぶ体験学習

4年生は、社会福祉協議会と瑠璃光苑から講師として来ていただき、目の不自由な方と高齢者の生活などについて学ぶ疑似体験をさせていただきました。相手の立場に立った声のかけ方が大切であることなどを教えていただきながら、体験していました。やってみて初めて分かる、感じることがあります。今回の体験を活かして欲しいです。



### 「取り追う祭」について学びました

6年生は、大里地区に古くから伝わるお祭である「取り追う祭」について、本校の卒業生でもある市職員の林さん、大里地区にお住いの田中さんから直接お話を伺い、祭の由来や歴史、そして祭に関わっている方々の思いなどを聞かせていただきました。全国的にも珍しい奇祭とされているそうですので、継承の大切さを感じました。熱そうです！！



## ふれあいカワニバルにて 前田星音さん堂々の発表

11月19日、3年ぶりに開催された二里町民ふれあいカワニバルにおいて、本校6年生の前田星音さんが「私の目指す夢」と題して、自分の考えを町民の皆さんの前で発表しました。幼い頃に始めたサッカーについて、その楽しさを知ってからずっと練習を重ねてきたこと、日本や世界で活躍できる選手になりたいとの思いが強くなり、中学校は女子サッカー部がある学校への進学を目指していることを熱く語りました。その思いが聞いている者に強烈に伝わってくる、堂々とした話し振りでしたよ。大変、立派でした！！

前田さんは市の恒例行事「子ども話し方大会」にも、二里町代表として出場しており、青年会議所賞を受賞しています。

